

ARIBから
のご案内

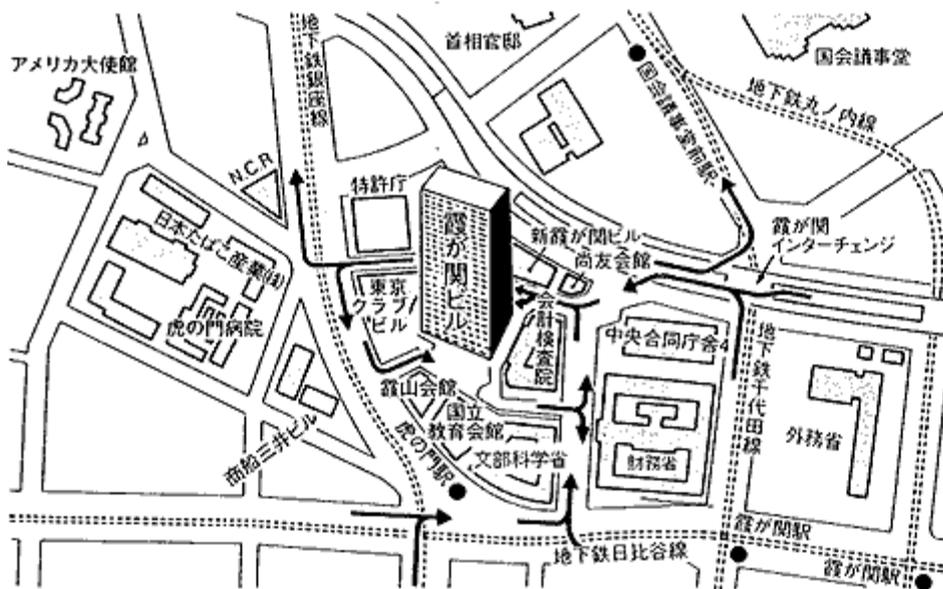
第49回電波利用懇話会の開催について

情報通信審議会情報通信技術分科会5GHz帯無線アクセスシステム委員会(主査:安藤 真 東京工業大学大学院理工学研究科教授)は、平成15年11月から5GHz帯の無線アクセスシステムの技術的条件について審議を行ってまいりましたが、このたび、答申骨子(案)を取りまとめ、11月には答申が取りまとめられる予定です。

当会では、今後の電波利用の発展に大きく寄与するものと期待されている同委員会報告について、総務省から講師をお招きして説明をしていただくこととし、下記により第49回電波利用懇話会を開催することといたしました。会員の皆様には、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 1 日時： 平成16年12月10日(金) 午後2時から4時まで
- 2 場所： 東海大学校友会館望星の間(霞が関ビル33階)
東京都千代田区霞が関3-2-5
TEL:03-3581-0121
- 3 題名： 「5GHz帯無線アクセスシステム委員会報告概要」について
- 4 講師： 総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹通信課
課長補佐 中西 悦子 様
- 5 参加者： 120名程度(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 6 申込先： 当会ホームページのセミナー講演会等の申込受付まで。
(<https://www.arib.or.jp/cgi-bin/semi/usr/general.cgi>)
- 7 参加費： 無料
- 8 会場案内：

＜案内図＞



- 交通の御案内
- 地下鉄銀座線虎の門駅より徒歩5分です
 - 地下鉄日比谷線・千代田線霞が関駅より徒歩7分です
 - 地下鉄丸の内線霞が関駅より徒歩8分です
 - 霞が関ビル駐車場完備

霞が関ビル33階 東海大学校友会館 望星の間

問い合わせ先：

企画国際部 齊藤

TEL:03-5510-8592 FAX:03-3592-1103

ARIBの動き

「第11回ITS世界会議」が開催される

10月18日から24日まで「第11回ITS世界会議愛知・名古屋2004」が開催されました。18日は愛知芸術文化センター(名古屋市東区)で開会式が開催され、秋篠宮同妃両殿下のご臨席のもと、日・米・欧のITSの代表者から挨拶があり、主催の日本組織委員会の豊田章一郎会長からは「ITSは生活に深く入り込むセカンドステージに入る」との挨拶がありました。

19日からは専門家による会議、展示会、ショーケース等がポートメッセ名古屋(名古屋市港区)で開催され、専門家会議の登録者は5,794名、展示会には一般も含め61,394名の来場者があり、過去のITS世界会議でも最多の参加者を記録して盛況に開催されました。

当会はITS情報通信システム推進会議(事務局電波産業会)と共同でパネル展示を行いました。展示では、ITSの発展を支える情報通信の標準化を推進してきた、当会とITS情報通信システム推進会議のこれまでの活動成果を中心に解説するとともに、一般の方にもITSを理解できる「ITS豆知識」を配布しました。

展示ブースには山本総務大臣政務官、有富総務省総合通信基盤局長、羽鳥ITS情報通信システム推進会議副会長をはじめ、会期中に約1,300名が訪れ、

成功裏に終了しました。

また、ITS情報通信システム推進会議は今回のITS世界会議のメインコンセプトである市民参加の目玉となった「ITSワールド」に協賛し、一般市民の方々にITSを理解していただくことにも貢献しました。



A R I B / 推進会議の展示ブース風景

山本総務大臣政務官(中央)へのご説明

第48回電波利用懇話会が開催される

10月29日(金)に、霞が関東海大学校友会館にて、第48回電波利用懇話会を開催いたしました。今回は、総務省情報通信政策局通信規格課の課長補佐杉野勲様を講師にお迎えし、「デジタル情報家電のネットワーク化に向けて」という演題で、ユビキタスネットワーク社会とデジタル家電、これまでの取り組み、デジタル情報家電の事例と標準化の動向、ネットワーク化に向けた課題と推進方策等についてわかりやすくお話いただきました。

今回の懇話会には参加募集の直後から申し込みが殺到し、わずかの期間に定員に達してしまいました。定員を超えたため受講頂けなかった方々には、お詫び申し上げます。



第102回技術委員会(通信分野)が開催される

第102回技術委員会が開催されましたので、その概要をお知らせいたします。

1 日時：平成15年10月27日(水) 午後2時～3時30分

2 場所：当会第2会議室

3 議事概要：

- (1) 事務局長から、当会の事業概要の報告及び最近の情勢等を含めたあいさつがあった。
- (2) 事務局から、特定周波数終了対策業務について報告があった。
- (3) 事務局から、DSRC普及促進検討会 中間報告会の模様について報告があった。
- (4) 事務局から、2004年ITU世界電気通信標準化総会(WTSA-04)の結果について報告があった。
- (5) 事務局から、当防災行政用無線局のデジタル化について報告があった。
- (6) 事務局から、平成16年度事業スケジュールの報告があった。
- (7) 次の委員会は、12月22日(水)午後4時から開催することになった。

電気通信／放送行
政の動き

「移動体通信領域の市場画定に関する意見交換会」の開催

総務省は、電気通信事業分野の競争評価の一環として、「移動体通信領域の市場画定に関する意見交換会」を平成16年11月26日(金)に開催します。

1 開催目的等

総務省では、本年10月22日に「電気通信事業分野の競争状況の評価に関する基本方針」(以下「基本方針」という。)を一部改正するとともに、「電気通信事業分野の競争状況の評価に関する平成16年度実施細目」(以下「実施細目」という。)を策定・公表しました。

現在、基本方針及び実施細目に基づき、平成16年度競争評価を実施しているところですが、その一環として、平成16年度の主な評価対象領域である「移動体通信」領域に関して議論の場を設けるために、標記会合を開催します。

2 日時、会場等

日時：平成16年11月26日(金) 14時から17時まで

会場：総務省第1、2、3会議室 <http://www.soumu.go.jp/soumu/map-1.html>

(東京都千代田区霞が関2-1-2

中央合同庁舎第2号館地下2階)

主催：総務省

参加者：意見募集要領により意見を提出した者

詳細については、<http://www.soumu.go.jp/s-news/2004/041025_1.html>を参照して下さい。

編集後記

10月29日に開催した第48回電波利用懇話会の参加申し込みは、ARIBニュース464号(10月12日号)に案内を掲載した直後に定員枠に達してしまいました。

「定員に達して良かった。」と安堵する間もなく、受付終了後、多くの方々から「どうしても参加したい。」「何とかならないでしょうか。」等々の電話が連日かかってきました。

会場に予備いすの追加をしたり、過去の参加実績割合などを考慮して、できる限り受付しましたが、それにも限界があり、最後は申し訳ないと思いながらも参加申し込みをお断りせざるをえませんでした。

編集子が電波利用懇話会をまとめるのは今回が2回目ですが、今回は(実は前回も)ARIB機関誌の編集時期と重なり、編集・校正作業に没頭しているところに頻りに電話がかかってきました。そのため、編集・校正作業は何度も中断を強いられましたが、会員の方々からの参加希望を直接聞くことができたことは大きな励みになりました。

申し込みホームページの「受付終了」表示を見て参加をあきらめた方も大勢いらっしゃるものと思いますが、ARIBニュース本号の冒頭に次回(第49回)電波利用懇話会の案内を掲載しています。奮って申し込みください。

(編集子：PAO)

[ページの先頭に戻る ▲](#)